

1 本年度の重点目標

「生徒、教職員共に、主体的に行動する力を育み、発揮しよう。」

- 1 生徒が成長を実感できる学校 (生徒が生き生きと)
- 2 教師の力量が高まる学校 (教師がはつらつと)
- 3 それらを地域が実感できる学校 (地域がわくわくと)

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	「主体的・対話的で深い学び」を重視した学習指導の充実に向け、指導方法や学習評価の工夫改善が必要である。	オンライン等を活用した授業を充実させ、コロナ禍にあっても、学習意欲を失わせない学習指導が大切である。
改善方策	オンライン授業などICTの活用について研修し、授業改善を進めることにより、生徒の学習意欲を高め、学力の向上を図る。タブレット端末の活用方法について研究し、効果的に利用することにより、個々の生徒の学びの充実を図る。	
生徒指導	素直で真面目な生徒であるが、主体的に行動ができる資質の育成が求められる。	生徒の主体的な活動を支援し拡充してほしい。教育相談体制を充実させてほしい。
改善方策	生徒会活動等、生徒が主体的に活動する場面を活かし、自分たちで考え主体的に行動できるよう支援していく。スクールカウンセラー等の活用や外部機関との連携を深めるなど、教育相談体制の充実を図る。	
進路指導	キャリア教育や進路ガイダンスを充実させるなど、生徒の進路や学びに対する意識を向上させる工夫が求められる。	生徒の進路や学びの意欲を高める取組を続けてほしい。
改善方策	探究活動等を活用し生徒自身に卒業後の自分を考えさせるなど、キャリア教育を拡充する。講習の見直しや進路面談をつうじ、生徒の進路意識や学びへの意欲を高め、進路指導を充実させる。	
公表方法	学校WebページやPTA役員会など各種会議、懇談会などにおいて説明し、広く公表する。	